

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	介護保険事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
				08	01	01	01	02	01
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	介護支援課					
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	早川 仁					

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	介護保険被保険者	意図	多岐にわたる介護保険事業を円滑に遂行する
事業内容	介護保険事務に係る一般事務臨時職員の賃金支払い、介護保険被保険者証等郵送料の支払い及び介護保険システム電算業務委託料（ダウンサイジング分）支払い等			
事業開始から現在までの状況変化	第1号被保険者及び認定者数の増加に伴い、事務量が増加傾向にある。 認定者数の推移 平成23年度末 5,447人    平成24年度末 5,899人    平成25年度末 6,246人 平成26年度末 6,536人			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	第1号被保険者数	37,637	39,477	41,089	
②	認定者数	5,899	6,246	6,536	人	↑↑↑	（各年度3月末現在数値）
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 事業費の減少は、介護保険システム電算業務委託（ダウンサイジング分）の契約期間満了に伴う切り替えにおいて入札を行った結果、前回よりも減額となったことによるもの。 被保険者及び認定者数の増加に伴い、事務量は増加している。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		36,607,680	34,309,815	32,247,726			
事業費(b)(円)		28,881,680	26,774,815	24,790,460	被保険者及び認定者数の増加に伴い、事務量は増加している。		
うち一般財源		28,881,680	26,491,815	24,482,460			
職員給与費(c)(円)		7,726,000	7,535,000	7,457,266			
人役・職員(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	各事務の目的を再確認し、慣習化した事務の見直しを行う。	③取り組みの課題	法改正や対象者の増加等により増え続ける業務の中で、限られた人員で、市民のサービスが低下しないよう留意しながら、簡素化、効率をあげることができる事務はないか見直しを行う。
②今年度(H26)に実施した取り組み	・介護保険システムの改修（高額決定通知書）により手作業の軽減を図った。 ・購入書籍の見直し	④今後の改善計画	介護保険システムの住民記録異動分処理について、マニュアルを作り事務作業の効率化をはかる。